



神石高原町
まる豊トマト生産出荷組合
組合長 橋本 英治さん (58歳)

安値や天候不順でも安心

トマトを栽培しています。令和3年は、出荷当初の安値や夏場の雨量・曇天の影響で収量が減って売り上げが落ち込み、保険金をもらいました。収入保険に加入しておけば、天候不順や価格低下、自身の病気・けがなどで収入が減ったときでも、確実にお金を回すことができます。

組合全体の規模は約10.5戸で、構成農家は38人。うち11人は20～40代です。若手農家は施設費用の返済などもあるので、収入が減ると自分の手取りがなくなるだけでなく、そのお金を工面しなくてはなりません。収入保険には絶対に入っておくべきだと思います。

(広報紙「NOSAI広島」2022年 第34号より)